

センターだより

第4号

令和2(2020)年11月25日発行
吹田市立教育センター
大阪府吹田市出口町2-1
TEL 06-6388-1455
FAX 06-6337-5412
メール s-educ@city.suita.osaka.jp

繋ぐ→支える→発信・リードする教育センター

GIGAスクール構想で吹田の教育を日本一にする！ 『SUNネット端末利活用研究会』を発足しました！

「令和時代スタンダード」として、多様な子供たちを誰一人取り残さず、公正に個別最適化された学びを実現させる『GIGAスクール構想』。吹田市では、11月末より順次、公立小・中学校の全児童・生徒に端末が配備されます。そこで、子供たちが端末を道具として日常的に活用し“ICTの良き使い手”になるため、学校現場から研究員を募集し、GIGAスクール構想で吹田の教育を日本一にする「SUNネット端末利活用研究会」を発足させました。本研究会のフォローアップ体制としては、ICT教育に精通する有識者や民間企業の方、既に1人1台端末を導入している先進校の教職員等、多くの方に助言をいただいています。「新しい学び」の扉のカギを握っているのは、吹田市の全教職員です。ともに、未来を創っていきましょう。

今回は、これまで行われた研究会の様子を紹介します。

第1回(10月7日)

所長の挨拶、研究員自己紹介、コーディネータ土井先生のお話、グループ協議という流れで行いました。

【草場所長より】

- ・ GIGAスクール構想は全ての教職員にとって0ベースだからこそ、校種・キャリア等あらゆる垣根を超えて共に研究を進めていきたい。
- ・ 家庭、学校、教育委員会がそれぞれの「現場」で、そこにしか見えない「心」を通わせて、何が今必要なのか常に「問い」を立て、新しい道を開拓していきたい。
- ・ 教職員が、何不自由なく授業の中で活用する姿、子供たち1人ひとりがそれぞれの課題解決のために真剣なまなざしで取り組む姿などを目指して、持続可能な研究組織として進めていきたい。

【コーディネータの土井先生(株式会社 Doit)より】

- ・ 将来子供たちが大人になっても学び続ける力を身に付けるために、学ぶことの楽しさを知ることが大切である。
- ・ ICT 機器を使うのが目的ではなく、ICT 機器を使って、様々な課題を解決し、学ぶことの楽しさにつなげてほしい。
- ・ 子供たちが学ぶ楽しさを味わいつつ、学びが深まる授業を再構築することが求められている。

所長と土井先生のお話によって、研究員の熱い心にさらに火がつき、短時間にも関わらず、充電保管庫からの取り出し方、休み時間の扱い、教室外への持ち出し等、実際に端末が導入された際の日中の取扱いについて、活発な協議が行われました。熱心に議論する研究員の姿にこれからの研究活動が楽しみになりました。

第2回(10月26日)

まず、吹田市が導入する授業支援ソフトウェアである『ミライシード』の体験を行いました。短時間の体験の中でも、研究員からは、具体的な活動場面をイメージし「この場面では使えるのでは」という声が上がると、これからの研究に対する意欲が溢れていました。

また、グループ協議では、リーフレットを子供たちに初めて渡す時の“語り”や様々なルールについて意見交流を行いました。全教職員がリーフレットをどう活用すれば子供たちがワクワクする“語り”ができるのか等、多くの意見が出ました。

今後は、先進校の視察を行い、短期目標(GIGAスクール端末の導入前に学校で決めておくこと)や中期目標(GIGAスクール端末導入後3か月程度を想定して、ミライシードを用いた簡単な授業実践及び日常的な利活用の方法)の研究を進め、順次発信していきます。

おしえて！ 教育相談員 その④ ～安心を得るために～

“不安”は誰もが持っている感情であること、子供が“不安”を感じたときには様々な方法で表現することをお話しました。今回は、子供が“不安”を感じた際に、身近にいる大人がどうすればいいのかについてお話していきます。

不安が大きくなると

“不安”という感情はどんどん強く、大きくなることがあります。例えば、事件や災害に関するニュースを見て、「怖いな…」と思うちょっとした不安が、「私が事故に遭うかもしれない」から「外に出たら事故に遭うに違いない」となり、「外に出るのは危険だ」というところまで広がってしまうことがあります。このように“不安”にとらわれてしまうと、何かにチャレンジすることが怖くなるだけでなく、周りの声掛けや周囲の動きに気づけない等、日常生活にまで支障をきたし、できない自分に自信を無くす可能性があります。

“不安”への対応

不安を収めるためには、どんな感情を表現しても大丈夫と“安心感”を感じることが大事です。無理に聞き出そうとしたり、気持ちを軽くしようと思って、「たいしたことないよ」「気にするな」と声をかけたりすると、子供は「わかってもらえない」と自分を表現することを諦めたり、自分の中にこもってしまうことがあります。そのため、「モヤモヤするね」や「不安でいっぱい、苦しいのかな」等、子供がうまく表現できない感覚や感情を受け止め、言語化するようにしましょう。その言葉が当てはまらなかったり、外れてしまったりすることもあるかもしれませんが、「自分を理解しようとしてくれている」姿勢そのものが子供に安心感を与えることが多くあります。また、“不安”に触れること自体を怖がる子供については、静かに寄り添い、「あなたのタイミングでいいよ」と伝えましょう。

また、不安にとらわれているときは、「こうなったらどうしよう」と頭の中で考えることが多いため、体が硬くなっていることが多くあります。体がほぐれるように深呼吸や、動くことを促しましょう。さらに、不安そのものを扱うのではなく、楽しいことをしたり、リラックスする音楽を聴いたりする等、他のモノに意識をそらすのも1つの方法です。

身動きがとれない、何もできないことで自分への自信を失っている場合は、どんな些細なことでもいいので、子供ができること、当たり前になっていることに注目し、「それでいいんだよ」や「やれることを一つひとつやっていこう」と声をかけるようにしましょう。

生きている以上、自分が思うようにいかないことがあったり、わからないことはたくさんあったりと、不安は必ず出てきます。その中でも、不安に振り回されすぎず、「不安を扱うことができる自分」「なんとかなる自分」「周囲に助けを求めることができる自分」という感覚や主体性を持てることが、不安対応の大きな目標かもしれません。

GIGAスクール構想ってどんなの？ その3

GIGA スクール構想では、ネットワーク及びサーバ類の名称を“太陽の塔”にちなんで、「**SUNネット**」と名付けています。それに合わせて、児童・生徒用端末も「**SUN ネット端末**」と名付けました。

SUN ネット端末には、授業支援、個別学習、オンライン学習のためのソフトウェア等を導入していますので、今回はこれらのソフトウェアを簡単に紹介します。

【ミライシード】（授業支援）

友達と考えを簡単に共有することができる機能や、自分の考えを整理して発表する機能、友達と一緒に課題解決に取り組める協働学習機能などがあります。これらを活用することで、より主体的・対話的で深い学びが可能となります。また、先生は児童・生徒のミライシードでの取り組み状況をリアルタイムに把握することもできます。

【ドリルパーク】（個別学習）

ミライシード内に含まれる、ドリル形式の個別学習ソフトです。児童・生徒はそれぞれの習熟度に応じて出題される問題に取り組むことができ、自分のペースで学習を進めることができます。

【MS-Stream（マイクロソフト ストリーム）】（オンライン学習）

MS-Office（マイクロソフト オフィス）のo365（オーサンログゴ）に含まれる動画配信ソフトウェアです。録画した学習用動画のストリーミング再生ができるので、臨時休業時等のオンライン学習への活用を予定しています。

【MS-Teams（マイクロソフト チームズ）】（オンライン学習）

MS-Officeのo365に含まれるグループウェアです。ソフトウェア内でクラスを編成することで、双方向通信機能を使用してリアルタイムのオンライン学習に活用することができます。また、双方向通信以外に教材や課題の配布にも活用することができます。

研修報告（ステップアップ研修（3または4年次））

●「たけのこ教室に学ぶ」10月13日（火）

吹田市の難聴児学級センター校である吹田第二小学校にて、難聴児学級「たけのこ教室」の見学や、補聴器やロジーマイクの体験を行いました。また、難聴児学級担当の先生方から指導の工夫やポイント等についても教えていただきました。今年度は、授業参観を行うことはできませんでしたが、体験や講義を通して、聴覚障がい者と聴者との誤解に気づくことができ、受講者にとって大きな学びになりました。



●「光の森に学ぶ」10月16日（金）

吹田市の自然体験交流センターにある教育支援教室「光の森」にて行っている不登校児童・生徒に対する学校復帰や社会的自立への取組みについて研修を行いました。児童・生徒と実際に関わっている支援員、相談員、研究員の方々から取組内容や児童・生徒の活動の様子や指導上の配慮事項等を教えていただきました。今年度は、実際に児童・生徒の活動している様子を見学することはできませんでしたが、施設見学を行い、児童・生徒がどのような環境で活動しているのかを知ることができ、受講者にとって貴重な気づきになりました。



●「やまばと学級に学ぶ」10月22日（木）

吹田市の肢体不自由児学級センター校である高野台小学校にて、肢体不自由児学級「やまばと学級」での指導内容や児童それぞれに応じた器具や教具を見学しました。今年度は、授業参観を行うことはできませんでしたが、やまばと学級担当の先生方から児童の様子や指導方法について、写真や動画を交えて、教えていただきました。一人ひとりに合わせた器具や教室を実際に見学したことを通して、一人ひとりに合わせた指導の大切さを学ぶことができ、受講者にとって大きな学びになりました。



経験年数の少ない教職員のいろいろな
悩みを個別相談できるところです！

◆ 開室時間 午後5時00分～午後6時30分

◆ 場 所 教育センター他

◆ 対 象 者 初任者教員等経験年数の少ない教職員
※複数で相談を希望することも可

◆ 対 応 者 教育センター指導主事等

◆ 内 容 仕事に関するすべての悩みの相談
例：授業づくり・学級経営・保護者対応等
についての相談

◆ 申込方法 メールまたは電話にて申し込みください。

メール送信先：① 初任者研修担当へ

校務支援システム（Te-Comp@ss）にて、
初任者研修担当宛

② 教育センター代表メールへ

s-educ@city.suita.osaka.jp

件 名：さつきらるーむ

本 文：①学校名 ②相談者名 ③希望日時 ④相談内容

◇改めて、教育センター担当より、日時・内容について確認の連絡を
します。※日時については、希望に添えない場合もあります。

◇電話にて申し込む場合は、06-6388-1455 に電話し、
『さつきらるーむ希望』とお伝えください。

相談したいことがあったら
いつでも来てね。



令和2年11・12月の教職員研修予定(法定研修は除く)

講座名		研修 番号	研修テーマ・講師名・概要等	会 場	日 時	対 象
基本 研修	基礎 研修	163	新規採用小・中学校事務職員研修 「先輩事務職員に学ぶ」 講師：吹田市立北山田小学校 主査 松田 理香	千里市民センター 多目的ルーム(1)	11月10日(火) 15時30分 ～17時	新規採用小・中学校 事務職員
		206	ステップアップ研修 「さくら広場に学ぶ」 講師：さくら広場担当教員・学校教育室指導主事	竹見台中学校	11月11日(水) 15時～17時	ステップアップ研修 受講者
		204	ステップアップ研修 「通級指導教室に学ぶ」 講師：通級指導教室担当教員	岸部第一小学校	11月13日(金) 15時～17時	ステップアップ研修 受講者
専門 研修	教科 等 研修	403	スーパーティーチャーに学ぶ 「小学校国語科の師範授業と講演」 講師：明星大学 常勤教授 白石 範孝	豊津第一小学校	11月2日(月) 14時40分 ～17時	市内教職員
		404	スーパーティーチャーに学ぶ 「小学校算数科の師範授業と講演」 講師：関西大学初等部 教諭 尾崎 正彦	千里みらい夢学園 千里たけみ小学校	12月4日(金) 14時30分 ～17時	市内教職員
		418	教科等研修 「小・中学校特別の教科 道徳 成長を実感できる評価活動」 講師：大阪成蹊大学 教授 服部 敬一	教育センター 視聴覚室	11月30日(月) 15時～17時	市内教職員
		421	教科等研修 「新学習指導要領実施にともなう英語教育のあり方について」 講師：関西大学 教授 田尻 悟郎	メイシアター 集会室	12月3日(木) 15時30分 ～17時	市内教職員
		424	教科等研修 小学校外国語活動公開授業 「新学習指導要領にともなう英語教育の在り方について」 講師：吹田市立千里第二小学校 教諭 久門 淳子	Web実施 (令和2年11月27日(金) ～令和3年1月8日(金))		市内小学校教職員
	領域 別 研修	456	特別支援教育研修 「インクルーシブ教育の発展に向けた障害の理解」 講師：神戸大学大学院 教授 鳥居 深雪	千里市民センター 大ホール	11月24日(火) 15時～17時	市内教職員
		451	保護者講演会 「発達に課題がある子供の子育て～脳の発達から考える子育て～」 講師：子どもの発達科学研究所 主席研究員 和久田 学	メイシアター 大ホール	11月27日(金) 10時～12時	保護者 市内教職員
		521	情報教育研究研修 「情報モラルについて」 講師：鳥取県情報モラルエドゥケーター 今度 珠美	千里市民センター 大ホール	11月12日(木) 14時30分 ～17時	情報教育推進委員 市内教職員
		556	事務職員研修 「先輩事務職員に学ぶ」 講師：吹田市立北山田小学校 主査 松田 理香	千里市民センター 多目的ルーム(1)	11月10日(火) 15時30分 ～17時	経験年数の少ない 学校事務職員
		613	教育課題別研修 「様々な人権課題を考えることをとおして視座を高める ～差別や偏見をなくすために～」 講師：東佐井寺小学校 教諭 中尾 結 千里たけみ小学校 教諭 岩本 あずさ	千里市民センター 大ホール	11月25日(水) 15時30分 ～17時	市内教職員

※法定研修については、各実施要項をご覧ください。

※研修の申込は吹田市立教育センターのホームページにあります「研修申込システム」からお願いします。

※発行日の関係上、すでに終了している研修等もございます。